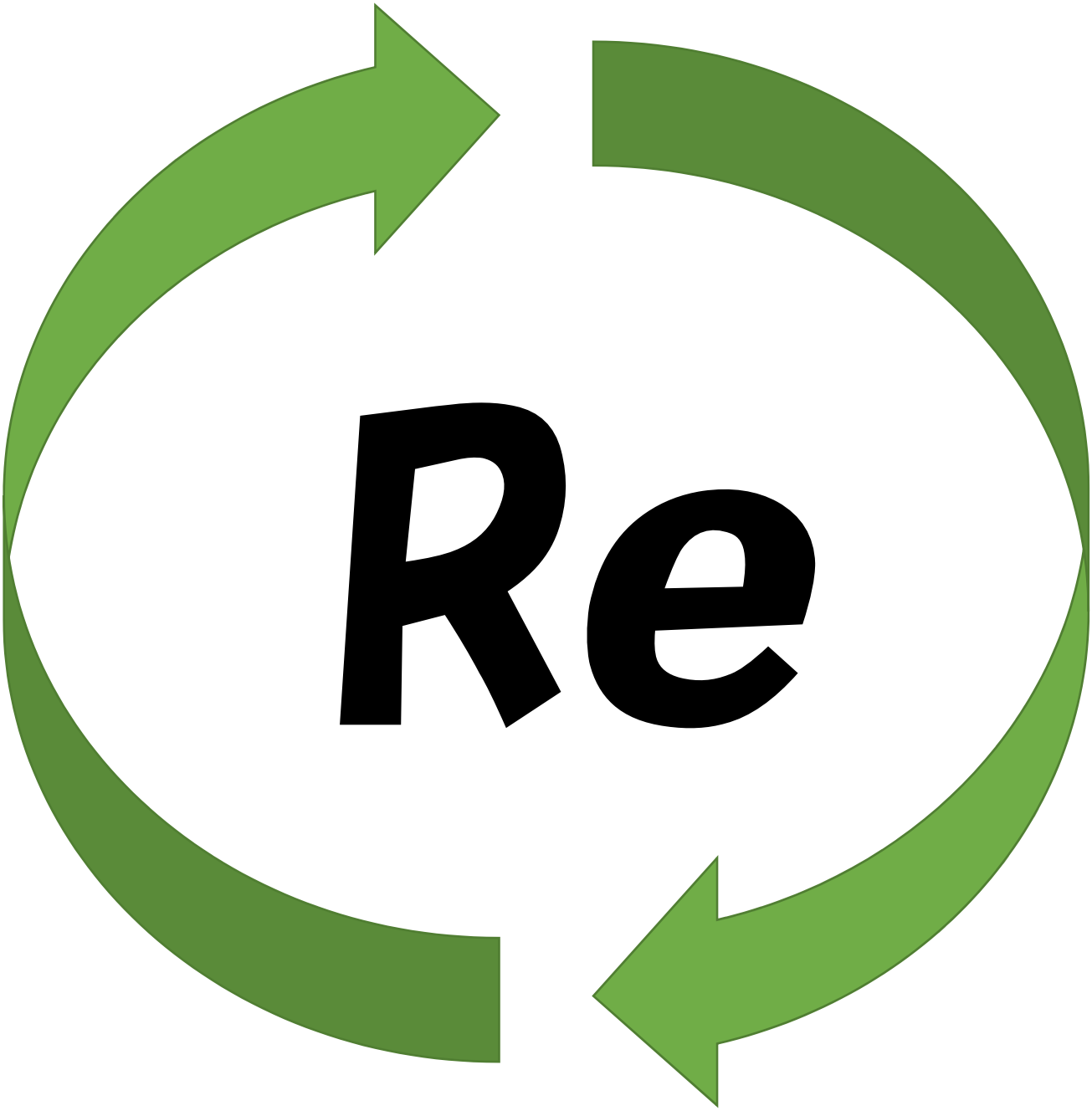
# ダンボールコンポスト
# 始めてみませんか？




北名古屋市防災環境部環境課

**家庭で簡単に始められる「ダンボールコンポスト」をご紹介しますので、ぜひ皆さんも始めてみませんか。**

**ダンボールコンポストを始める前に知ってほしいこと**

家庭ごみの中で一番多く出るのが生ごみです。生ごみは可燃ごみ袋に大変多く含まれており、これらの処理に多くの経費を要すとともに、収集や処理に大量のエネルギーを消費しており環境負荷の一因となっています。この生ごみを、「もし、リサイクルできたら？」ごみ減量や環境への負荷を軽減することができる一つの「きっかけ」となります。

**ダンボールコンポストって何？**

ダンボールコンポストとは、名前のとおり、ダンボールを利用したコンポスト（生ごみたい肥化容器）のことを言い、ダンボールに、基材（土壌改良材）を入れ、微生物が生ごみを分解することでたい肥を作ります。
ダンボールは通気性が良いことから、微生物の働きを助けるのに適しています。
また、においも非常に少なく、ダンボールサイズの広さがあれば実践できます。

**１　用意するもの**

① **ダンボール箱２箱**（みかん箱程度の厚みのあるもので防水加工がされていないもの。一つはコンポストの容器、一つは土台（通気性の良いカゴも可）に使います。）
② **新聞またはダンボール**（ダンボールの内側の底を補強するために使います。）
③ **ガムテープ**（ダンボール補強用）
④ **基材**（ピートモスまたはココピート１５ℓ、もみ殻くん炭１０ℓ：セルプしかつで購入できます。（最終ページにご案内があります。））
⑤ **手袋**（気にならなければ必要はありません。）
⑥ **スコップ**（かき混ぜたり生ごみ投入時に使います。）
⑦ **大きめの洗濯ネット**（虫が気になる方はダンボールに被せると防止できます。）
⑧ **温度計**（ダンボールコンポスト内の温度を測ります：必要な場合）

**２　設置場所**

においは非常に少ないものの、虫が発生することがありますので、屋外への設置をおすすめします。雨等でダンボールコンポストが濡れない場所にしてください。

ここまで読み、準備してくださりありがとうございます。
それではダンボールコンポストの作り方から使い方までを説明していきます。
無理なく、自分のペースで、ごみ減量や環境に取り組んでいきましょう！！

## ３　手順

### （１）ダンボールコンポストの作り方

①ダンボールの底が抜けないようにガムテープでふさぎます。隙間があいていると基材がこぼれたりするので、しっかり補強してください。

②ダンボールの内側の底に、新聞またはダンボールを貼ります。基材をかき混ぜるため、できる限り厚みがあり破れにくいものを使ってください。

③ダンボールにピートモスまたはココピート１５ℓともみ殻くんたん１０ℓ（割合３：２）を入れ、よくかき混ぜてください。その際、ダンボールの半分よりやや上ぐらいが丁度よいです。開始時期は、少々ヘルシー（ぼかし）を混ぜると効果があります。

④ジョーロなどで水をかけながらよく混ぜてください。目安としては、手で触ってみて、少し手に残るぐらいです。多少入れすぎても、日にちが経過すればすぐ乾きます。生ごみに水分があるため少し乾燥気味と思うくらいが丁度よいかもしれません。

⑤虫が気になる方は、チャック部分を上にして洗濯ネットでダンボールを覆うと発生を抑制できます。

⑥最後に、土台用ダンボールを下に設置して完成です。土台は、かごやすのこ等だと、管理がしやすいです。

**（２）ダンボールコンポストの使い方**

| | |
|---|---|
| ①生ごみは１日２００～５００ｇ程度を目安にしてください（容量を超えてしまうと虫が発生しやすくなります）。 | |
| ②定期的に水を入れて、水分を保ってください。 | |
| ③毎日かき混ぜてください。 | ④順調に分解が進むと温度が４０℃くらいになります（温度計で測るとよい）。油を入れるとよいかもしれません。 |

投入する生ごみの注意点
・野菜くず等を中心にしたほうが、においがでにくいです。
・バナナの皮やキャベツ等を入れると分解が促進され早まります。
・魚や肉はにおいが出やすいので、基材の底のほうに入れる等してください。
・茶がらやコーヒーのカス等を入れるとにおいが緩和されます。
・卵の殻、骨類、玉ねぎ、トウモロコシの皮は分解に時間がかかります。
・根菜類（じゃがいも・さといも類）は分解に時間がかかります。
・貝殻は分解できません。

**（３）堆肥化**

・生ごみは、早ければ数日から３か月程、入れたものにより堆肥化に時間を要します。
・最後に生ごみを投入しても、分解が終わるまではよくかき混ぜ、水分も保つよう心がけてください。
・分解が終了し、生ごみがなくなれば完成です。
・完成した堆肥は畑や花壇に使用（土３：堆肥１の割合）してください。

**４　さいごに**

毎日の暮らしの中で必ず出る生ごみ。夏になればにおいが出るとともに、虫が発生したりします。ダンボールコンポストがあなたの生活環境を改善する「きっかけ」になるかもしれません。例えば毎日３００ｇダンボールコンポストに投入すると、月に約１０ｋｇのごみ減量となります。週２回のごみ出しが少し楽になるというメリットもあります。「何でも捨てる」から「何かに活かそう」を心がけることで、環境に貢献できる活動になりますので、皆さんも一緒にダンボールコンポストを頑張っていきましょう。

---

**「ダンボールコンポストから広がる地域の輪」北名古屋生ごみ循環モデル推進中！！**

| 基材を販売しています | | たい肥を有効活用してくれます | | 循環モデルって何？？ |
|---|---|---|---|---|
| セルプしかつ<br>六ツ師山の神 92 番地<br>0568-22-9888 | | 比嘉農園<br>熊之庄山の前 2 番地 | | |

「北名古屋市　ダンボールコンポスト」で検索すると、市ホームページが確認できます。